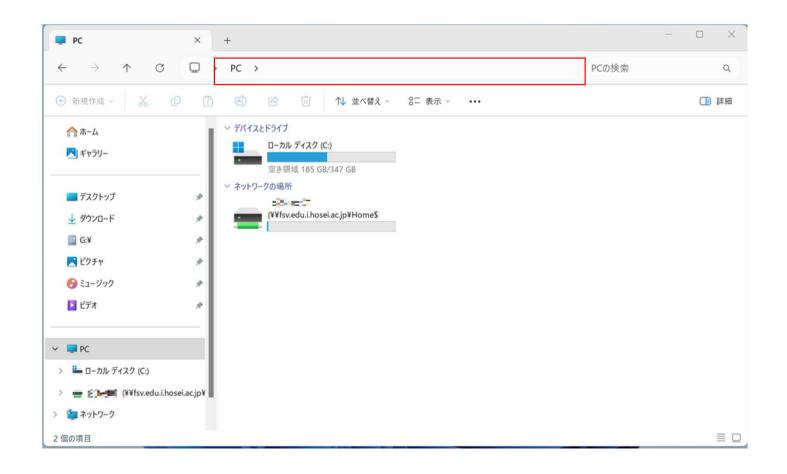
Windows OS

エクスプローラから個人領域にアクセスする方法

①エクスプローラを起動し、アドレスバー(赤枠部)を選択します。



②アドレスバーに個人領域のパス情報を入力します。 入力する値は以下となります。

教員: \\fsv.edu.i.hosei.ac.jp\home\$\edu\teacher\〇〇〇〇〇(自身のieduIDに書き換えてください)

職員: \\fsv.edu.i.hosei.ac.jp\home\$\edu\staff\〇〇〇〇〇(自身のieduIDに書き換えてください)

学生: \\fsv.edu.i.hosei.ac.jp\home\$\入学年度2桁\学部コード(※1)\〇〇〇〇〇(自身のieduIDに書き換えてください)

※上記パスをコピー&ペーストする場合や直接入力する場合、 エクスプローラのアドレスバーでは「\\が「¥\で表示されます。

| # | 学部等 | ※1学部コード |
|----|-------------------------|---------|
| 1 | 文学部 | bun |
| 2 | キャリアデザイン学部 | cade |
| 3 | 経営学部 | ei |
| 4 | その他 | etc |
| 5 | 法学部 | hou |
| 6 | 大学院(イノベーション・マネージメント研究科) | inn |
| 7 | 人間環境学部 | kan |
| 8 | 国際文化学部 | koku |
| 9 | 通信教育部 | one |
| 10 | グローバル教養学部 | gis |
| 11 | グローバル教育センター | ga |

③ネットワーク資格情報の入力画面において、iedulDとパスワード情報を入力します。 入力する値は以下となります。

ユーザ名: i-edu\ $\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ (自身のiedulDに書き換えてください) パスワード: $\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ (自身のiedulDのパスワードに書き換えてください)

※上記ユーザ名をコピー&ペーストする場合や直接入力する場合、 $\lceil \setminus \mid$ が $\lceil \times \mid \mid$ で表示されます。

| Windows セキュリティ ネットワーク資格情報の入 | カ |
|--------------------------------|-------------------------------|
| 次に接続するための資格情報を入力 | してください: fsv.edu.i.hosei.ac.jp |
| ローザー名 | |
| パスワード | |
| 資格情報を記憶する | |
| その他 | |
| ОК | キャンセル |
| | |

iedulDについて、

学生アカウントは統合認証IDと同様です。

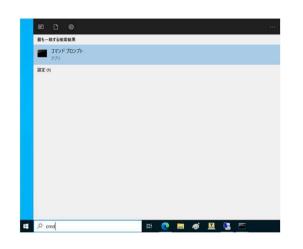
教員・職員アカウントはieduIDを手動作成しているため、統合認証IDと異なります。 パスワードは全アカウントで統合認証IDのパスワードと同様です。

<補足>

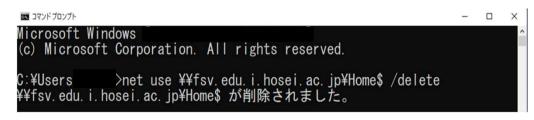
<u>個人PC以外の共用端末</u>からアクセスする場合はアクセスしたユーザの認証情報を端末が記憶する場合があります。 その際には以下手順に従い、<u>利用終了後に認証情報の削除を実施してください。</u>

誤った認証情報を入力してしまった場合にも本手順を実施することで認証情報の削除を行うことが可能です。

①使用している端末の検索窓にcmdと入力し、 コマンドプロンプトを起動します。



②コマンドプロンプトにて以下コマンドを実行します。
net use \\fsv.edu.i.hosei.ac.jp\Home\$ /delete
以下の結果が出力されていれば
認証情報の削除が完了しています。
\\fsv.edu.i.hosei.ac.jp\Home\$ が削除されました。



上記コマンドをコピー&ペーストする場合や直接入力する場合、 画像の通り「\」が「¥」と表示されることがあります。